

令和5年度事業報告(案)

1 会議等の開催

(1) 総会

実行委員会第2回総会（令和5年5月24日（水））

(2) 常任委員会

実行委員会第1回常任委員会（令和5年5月24日（水））

(3) 専門委員会

<総務・企画>

実行委員会第2回総務・企画専門委員会（令和5年11月28日（火））

<競技・式典>

実行委員会第2回競技・式典専門委員会（令和5年11月24日（金））

<宿泊・衛生>

① 実行委員会第2回宿泊・衛生専門委員会（令和5年11月28日（火））

② 実行委員会第3回宿泊・衛生専門委員会(書面開催)（令和6年2月5日（月））

（弁当部会）

① 実行委員会宿泊・衛生専門委員会第1回弁当部会（令和5年8月31日（木））

② 実行委員会宿泊・衛生専門委員会第2回弁当部会(書面開催)（令和5年11月15日（水））

③ 実行委員会宿泊・衛生専門委員会第3回弁当部会（令和6年1月25日（木））

<輸送交通・警備>

実行委員会第2回輸送交通・警備専門委員会（令和5年11月24日（金））

2 広報

(1) 大会愛称・スローガン等による広報

両大会を象徴する愛称「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」、スローガン「湖国の感動 未来へつなぐ」等の大会ロゴを広報・啓発物品等に使用した。



(2) 印刷物、広報物品等による広報

- ・PR広報チラシの配布

大津市開催競技等を記載したPR広報チラシをイベント等での広報・啓発活動等に活用した。

- ・広報・啓発グッズの配布

大会ロゴを印字した焼き菓子や協賛で頂いたPR広報用うちわ等を配布し、イベント等での広報・啓発活動等に活用した。

物品名称	配布数
缶バッジ	約18,050個
のぼり旗	約380本
卓上ののぼり旗	約280本
焼き菓子	約1,900個

※令和6年3月末現在



缶バッジ



焼き菓子

・屋外広告物

① 横断幕・懸垂幕設置

設置場所	設置時期
伊香立公園芝生グラウンド	6月
大津市役所正面玄関2本	10月
皇子山総合運動公園陸上競技場	10月更新
マイネットスタジアム皇子山	10月更新



伊香立公園芝生グラウンド



大津市役所 建物正面壁面柱



皇子山総合運動公園陸上競技場

② のぼり旗設置



大津市役所 正面玄関



出店したイベントでの活用

③ デジタルサイネージ掲示



大津市役所 新館ほか



道の駅 妹子の郷

(3) メディアによる広報

SNS (Instagram、X、Facebook) や広報おおつ等を活用し、両大会の情報やイベント情報を周知した。また、中学校、高校、選手の方々に大会応援動画を撮影させていただき、Instagramにて広報・啓発を行った。現在、保育園、幼稚園にも協力を依頼し、順次撮影し、投稿している。

① SNS

HP	X	Instagram	Facebook
			

3月末時点、Instagramの投稿数282投稿、フォロワー数1,121人
(Facebookに関してはInstagramと連携)

大会応援動画取組



大津市立瀬田北中学校ボート部

② 広報おおつ

掲載号	掲載内容
5月15日号	・特集「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」 ・「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」カウントダウンボード設置セレモニー
7月15日号	・「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」カレンダーイラストコンクール作品募集
8月1日号	・フェンシング・サーブル日本代表 木村 穂乃選手インタビュー ・「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」大津市ボランティア募集
9月1日号	・陸上走高跳 瀬古 優斗選手インタビュー ・「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」公式ポスターデザイン募集
9月15日号	・大津市立瀬田北中学校ボート部インタビュー ・大津市役所軟式野球部インタビュー
10月1日号	・大阪経済大学教授 東京大学博士(教育学) ロサンゼルスオリンピック(水球)元日本代表選手 若吉 浩二さんインタビュー
10月15日号	・「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」大津市ボランティア募集

1 2 月 1 日 号	・滋賀レイクス 川真田 紘也選手インタビュー
2 月 1 日 号	・一般社団法人日本知的障害者水泳連盟育成選手 本郷 裕子選手インタビュー
3 月 1 5 日 号	・バドミントン元日本代表 数野 健太さんインタビュー ・カウントダウンボードお披露目セレモニー開催のお知らせ ・競技別リハーサル大会開催のお知らせ
4 月 1 日 号	・競技別リハーサル大会開催のお知らせ

③びわ湖放送 「光ル☆おおつ」番組放送

放送日：2024/3/16 18:05～18:15の10分間

大津市開催の競技の紹介、広報、美化、運営ボランティア募集CMを放映

(4) インタビューによる広報

大津市にゆかりのあるスポーツ選手や大会関係者、市内の部活動等で活躍されている中学校の皆さんにインタビューをさせていただき、SNSや広報おおつ、また展示物による紹介等で広報を行い、さらには選手のSNS等でも広報のご協力をいただいた。

例) Instagram での広報協力



フェンシング・サーブル日本代表
木村 毬乃 選手



陸上走高跳パリオリンピック強化指定選手
瀬古 優斗 選手



元Jリーガー
現 ヴィアベンテン滋賀 代表
村田 和哉 選手

(5) イベント等による広報

市、関係機関、関係団体等が開催するイベント等と連携し、広報・啓発活動を実施。

PR広報チラシや缶バッジの配布、競技体験や大会応援メッセージの募集等、取組を実施。

イベント名	開催場所	開催日
大津っ子まつり	皇子が丘公園	令和5年5月21日
初心者バドミントン教室	ウカルちゃんアリーナ	令和5年5月28日
第51回サッカー交流大会	伊香立公園芝生グラウンド	令和5年6月24日
第14回指導者・育成会スポーツフェスタ(スリースマイルゴルフ)	南郷小学校	令和5年6月24日
hummel CUP 第6回忍びの里U-15くノ一サッカー大会	水口スポーツの森陸上競技場	令和5年7月27日
バスケットボール・車いすバスケットボール体験教室	滋賀ダイハツアリーナ	令和5年7月29日

平野学区まちづくり安全安心フェスタ 2023	平野市民センター	令和5年8月5日
「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」777日前イベント	野洲川歴史公園サッカー場	令和5年8月12日
大津市スポーツ少年団 - 第21回みずべで遊ぼう	アウトドアスポーツクラブ オーパル	令和5年9月2日
びわ湖大津ピワコイ祭り	なぎさ公園 おまつり広場	令和5年9月9日、10日
すこやかフェスタひえい	平和堂坂本店	令和5年10月1日
「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」開催2年前イベント	希望が丘文化公園スポーツ ゾーン	令和5年10月1日
交通安全フェア	ブランチ大津京	令和5年10月28日
おおつ健康フェスティバル2023	明日都浜大津	令和5年10月29日
大津市スポーツ少年団創立50周年記念事業「スポーツカーニバル」	皇子山総合運動公園陸上競技場	令和5年10月29日
BKCウェルカムデー	立命館大学BKC	令和5年11月4日
大津市スポーツ少年団第52回野球交流大会	皇子山総合運動公園 マイネットスタジアム皇子山	令和5年8月27日 令和5年11月5日
ウカルちゃんアリーナ無料感謝デー	ウカルちゃんアリーナ	令和5年11月11日
いかだちマルシェ	伊香立公園	令和5年11月12日
おおつ介護フェスタ2023	ブランチ大津京	令和5年11月18日
eスポーツフェスティバル	ブランチ大津京	令和5年11月19日
歳末ポリスフェスタ	滋賀ダイハツアリーナ	令和5年12月16日
第5回こどもたちの未来へ、夢の架け橋プロジェクト	マイネットスタジアム皇子山	令和5年12月28日
東レアローズ キッズスポーツ体験イベント	滋賀ダイハツアリーナ	令和6年1月6日
大津市スポーツ少年団「ジュニアスポーツ・フォーラム」	びわ湖大津プリンスホテル	令和6年1月14日
JFA女子サッカーデー2024	ブランチ大津京	令和6年2月12日
「大津市がんについて考える日」市民フォーラム	大津市民会館	令和6年2月18日
消防ちびっこひろば2024	滋賀大学 大津キャンパス	令和6年3月2日
大石緑地スポーツ村テニスコートリニューアルオープニングイベント	大石緑地スポーツ村テニスコート	令和6年3月2日
第45回武道交流大会	皇子が丘公園体育館	令和6年3月3日
第69回びわ湖開き	大津港	令和6年3月9日
2023-2024シーズン B2リーグ第26節 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025 presents 滋賀レイクス vs.岩手ビッグブルズ	滋賀ダイハツアリーナ	令和6年3月20日



令和5年8月12日
「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」
777日前イベントの様子
(場所：野洲川歴史公園サッカー場)



令和5年9月9日、10日
びわ湖大津ビワコイ祭りでの
PR広報活動の様子



大会応援メッセージ
の募集



令和6年1月6日
東レアローズ キッズスポーツ体験イベント
でのPR広報活動の様子



令和6年3月2日
消防ちびっこひろば2024での
PR広報活動の様子

3 市民運動

協賛募集を開始

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市協賛取扱要項」に基づき、令和5年3月22日より
実行委員会ホームページに協賛内容を掲載し、協賛の募集を開始した。

協賛企業及び協賛物品

※令和6年3月末時点

協賛企業	協賛物品
松田クリーンパック	大津市指定ごみ袋（45ℓ）
株式会社大谷設備工業	塩化ビニールパイプ、結束バンド
日本熱源システム株式会社	うちわ
企業名については非公開を希望されています	大津市指定ごみ袋（45ℓ）
大津市水道瓦斯工事店協同組合	オリジナルマグネットシート
元三フード株式会社	のぼり旗
びわ湖ブルーエナジー株式会社	クリアファイル
有限会社バンバススポーツ	体操競技会場用掃除機・クリーナー のぼり旗



松田クリーンパック 様
大津市指定家庭ごみ袋（45ℓ）



株式会社大谷設備工業 様
塩化ビニールパイプ、結束バンド



日本熱源システム株式会社 様
うちわ



元三フード株式会社 様
のぼり旗



大津市水道ガス工事店協同組合 様
オリジナルマグネットシート



びわ湖ブルーエナジー株式会社 様
クリアファイル



有限会社バンバスポーツ 様
のぼり旗、体操競技会場用掃除機、クリーナー

その他活動内容

(1) 広報ボランティア活動写真(イベントのPR運営補助)



(2) 市内保育園・幼稚園の花育て教室を、県と合同で行い子供たちへの機運醸成を図った。



(3)令和5年4月1日、大津市実行委員会の依頼により滋賀県立瀬田工業高等学校が両大会開催までのカウントダウンボード製作を開始された。(3基)



令和6年3月22日、製作いただいた3基の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」大津市カウントダウンボードのお披露目セレモニーをランチ大津京にて実施した。
 カウントダウンボードについては、「ランチ大津京」、「フォレオ大津一里山」、「京阪電車びわ湖浜大津駅」にそれぞれ設置した。



瀬田工業高等学校生徒様への感謝状の贈呈



ランチ大津京



フォレオ大津一里山



京阪電車びわ湖浜大津駅

(4)令和5年8月1日より、前年度から募集を開始している広報ボランティアに加え、美化ボランティア及び運営ボランティアの募集も開始した。

期間の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025

【国スポ会期前】 2025(令和7)年 9月6日(土) ▶ 9月15日(月)

【国スポ会期】 2025(令和7)年 9月28日(日) ▶ 10月8日(水)

【障スポ会期】 2025(令和7)年 10月25日(土) ▶ 10月27日(月)

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会

〒520-0805 滋賀県大津市石場10番53号
 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会
 TEL: 077-528-2919 FAX: 077-522-7766
 URL: <https://otsu-kokuspo2025.jp>

大津市国スポ
 応募フォーム

※令和6年3月末時点

わたSHIGA輝く国スポ・障スポボランティア申込状況	
広報ボランティア	39人
美化ボランティア	20人
運営ボランティア	237人

(5)令和5年8月中旬には、大津市内の花育て団体に、わたSHIGA輝く国スポ・障スポPRガーデンピックを配布し、各地域で活用していただいた。(106団体)



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
PRガーデンピック

4 機運醸成大作戦

市民協働で創る大会の実現を目指し、市民の参加意識の高揚を図るため、大会を身近に感じてもらえるよう情報発信や啓発活動を実施。

【各種団体で実施していただいた情報発信や活動事例】

- ① 各種団体の従業員の缶バッジ着用
- ② 会議等の場を活用し、各種団体等へのPR広報チラシの配布
- ③ 各種団体の機関誌に大会チラシを同封
- ④ スポーツイベントでの缶バッジ配布、PR広報チラシの配布、のぼり旗の掲出
※イベント参加者には、実行委員会 Instagram 投稿動画の撮影に協力をいただいた。
- ⑤ 各種団体の総会等での大会PR、缶バッジ配布、PR広報チラシの配布、のぼり旗の掲出
※研修会や総会では、資料を活用し大会PRの時間などを調整いただいた。
- ⑥ 各種広報誌への大会ロゴ掲載
- ⑦ おおつ光ルくん競技別デザインイラストのグッズ作成など

【庁内で実施した情報発信や活動事例】

- ① 市職員の缶バッジ着用
- ② 各種庁内広報紙(広報おおつ、パイプラインなど)への大会情報の掲載
- ③ 市内7か所の児童館での大会イメージソングを流す
- ④ 各種イベントでの缶バッジ配布、PR広報チラシの配布、のぼり旗の掲出
- ⑤ いい夫婦の日結婚記念撮影イベントにおいて設営する写真スポットに大会PRのバックボードの設置
- ⑥ 各種広報紙、刊行物への大会ロゴの掲載
- ⑦ 市職員への国スポ・障スポPRポロシャツの斡旋
- ⑧ 公用車への国スポ・障スポPR用オリジナルマグネットシートの貼付け

5 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会視察

(1) 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の概要

当初、2020年に第75回国民体育大会・第20回全国障害者スポーツ大会として開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催が延期となり、2023年に特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会として開催された。愛称は「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」となる。

① 燃ゆる感動かごしま国体会期（正式競技、特別競技）

ア 会期前競技（令和5年9月16日～9月24日）

ローイング、体操

イ 本会期（令和5年10月7日～10月17日）

サッカー、テニス、バスケットボール、セーリング、フェンシング
バドミントン、ライフル射撃、カヌー、空手道、高等学校野球(硬式)
※上記競技の視察を実施

② 燃ゆる感動かごしま大会会期（正式競技）

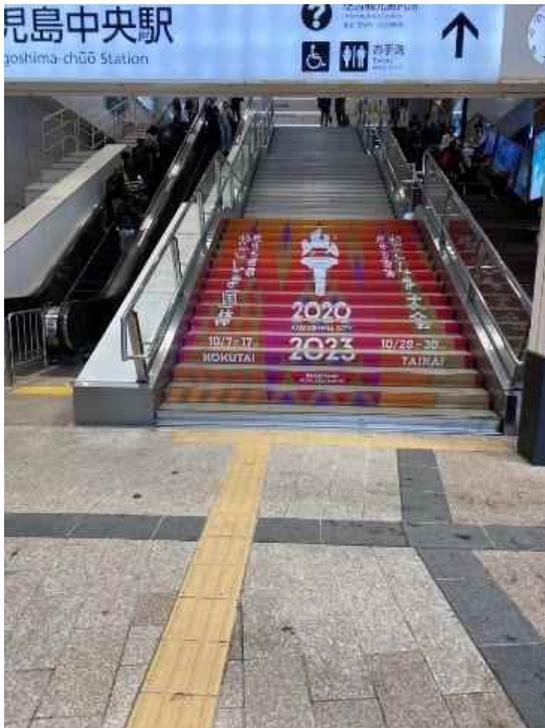
会期（令和5年10月28日～10月30日）

バスケットボール（知）、車いすバスケットボール（身）

※上記競技の視察を実施

(2) 燃ゆる感動かごしま国体の視察報告

市内装飾



鹿児島中央駅周辺の装飾



鹿児島中央駅周辺の装飾



駅構内や中心市街地、市役所等のエリアごとに主に同一のフラッグを掲げるなど、統一感のある装飾を市内各所に施していた。また、タクシー等の乗り場案内等についても国体仕様となっており、全国から鹿児島を訪れる方の誘導と市民への啓発を兼ねる装飾となっていた。

開催3ヶ月前においては、バス停留所の屋根部分の装飾や、市役所本庁舎の自動ドアの装飾など限られた場所に装飾が行われている印象であったが、会期前競技が開催されるタイミングで主要駅や中心市街地等の人々の目に留まる場所や繁華街などに重点的に装飾を展開されていた。

大津市においても装飾のタイミングや種類・場所等を精査し、効果的・計画的に実施していく。

地元自主グループによる作品づくり



鹿児島中央駅内の地下展示作品



鹿児島中央駅内の地下展示作品

地元自主グループが選手等を応援する作品を製作し、駅地下に展示されていた。こうした市民レベルの自主的な取組が充実していくよう、機運醸成を進めていく。

情報発信

【実際のLINE画面】



競技に関する情報、会場へのアクセス、観光情報、ボランティア情報等の様々な情報をLINEに集約して発信しており、スマホで簡単に情報収集することが可能であった。首に掛けるADカードの裏面や総合案内所、幹旋弁当の容器等に当該LINEのQRコードを掲載し、大会終了時点（10/17）で約1万7千人の登録者数となっている。

鹿児島市を参考に、大津市においても既存の大津市公式LINEを活用するなど、情報の集約化と発信方法を検討する。

観光情報



地元名産品等のPR、販売



ADカード裏面の地元温泉の入浴無料券

多くの競技会場には地元観光協会がブースを出店し、地元名産品等のPRや販売を行っていた。ふるまいとしては、地元のお茶や地域の銘菓、飲食店が提供するからあげやチーズかまぼこなどが提供されており、地域の特色を出した取組が行われていた。

また、選手・監督、大会関係者等が首に着用するADカードの裏面には、地元温泉の入浴無料券を付ける工夫を行われるなど、大会終了後に地元を観光してもらえるような仕掛けを施していた。

大津市では、関係部局はもとより商工・観光事業者や観光団体等との連携を図りながら十分なおもてなしにつながる取り組みを進める。

関係団体等



国体PRポロシャツを着るJR職員



地元スーパーでの国体専用POPの使用

JR九州が自主的に国体PRポロシャツを製作し、大会期間中はそのポロシャツを着用して新幹線が到着するタイミングで乗客のお出迎えを実施していた。

その他、地元スーパーや駅構内の土産物売り場において、新たに開発された関連商品が展開されていたり、既存商品に国体専用のPOPや包装紙を使用するなどして、関係団体等が国体を契機に鹿児島市をPRしようと積極的に活動されていた。

国体応援イベント



鹿児島中央駅周辺の国体応援イベント



地元高校生による応援パフォーマンス



市内商工団体の出店ブース

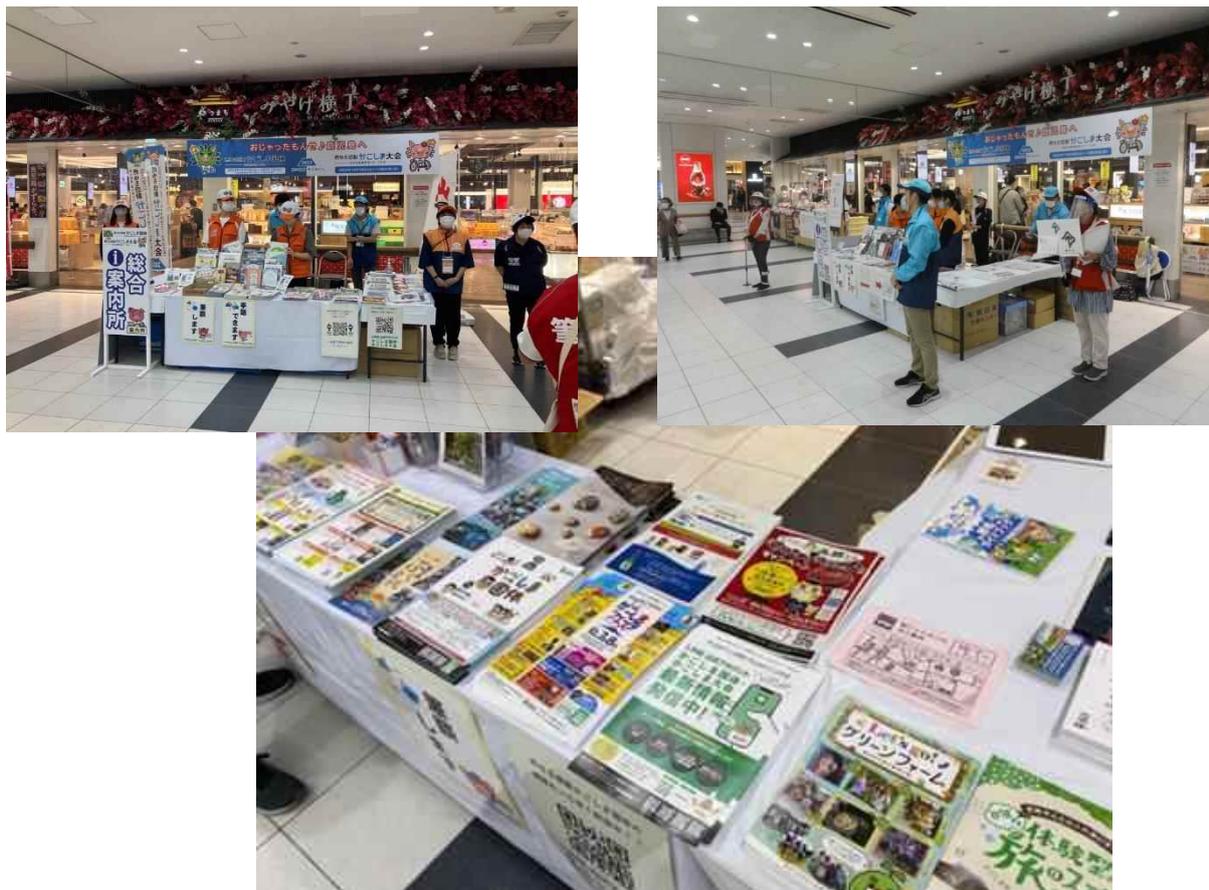


障がい者スポーツの体験ブース

総合開会式の当日と翌日の2日間にかけて鹿児島中央駅前で市実行委員会主催のイベントを開催し、大会の盛り上げを図られていた。イベントの内容としては、地元ゆかりのゲストを招いたトークショーや地元高校生による応援パフォーマンス等であり、地元に着目したものであった。また、その他にも地元の名湯を会場まで運び込み足湯のふるまいや市内の商工団体を中心とした売店や障がい者スポーツの体験ブース等もあり、国体参加者のみならず一般市民を含む駅の利用者も多く立ち寄られていた。

国体応援イベントについては、こうした事例を参考にして実施していく。

総合案内所



鹿児島中央駅内の総合案内所

鹿児島中央駅改札出口付近およびバスターミナル等に総合案内所を設置し、県実行委員会・市実行委員会・ボランティアが互いに協力して大会情報等を伝えられるよう運営されていた。

鹿児島市の状況では、競技開催日前日、初日に最も利用者が多かったようであったが、平均すると1時間あたり20件程度の対応を行ったとのことであった。

鹿児島市における取組内容としては、大会情報や計画輸送バスの発着時刻情報の発信に加え、市内観光パンフレット等の配布を行うなど、国体を契機として鹿児島市をPRしようと積極的に活動されていた。

大津市においても、令和6年のリハーサル大会開催時に主要駅等に総合案内所を設置するとともに、本市のPRを実施していく。

花いっぱい運動



花いっぱい運動

手づくりのぼり旗



手づくりのぼり旗

各競技会場には、選手・監督、大会関係者などを歓迎するため、国体推奨花を植えたプランターや学校の児童・生徒が作製した手づくりのぼり旗を会場装飾に活用していた。

花プランターについては、児童・生徒の応援メッセージを記載している会場が多かった。さらに老人クラブや子ども会などのメッセージが記載されている会場があった一方で、プランターを業者から購入している自治体もあり、花いっぱい運動については市町によって対応が分かれていた。

大津市としては、できるだけ多くの市民の参加を求めることとしていることから、多くの市民が参加できるような仕組みを構築していく。

ボランティア



ボランティアの活動風景



ボランティアの活動風景



ボランティアの活動風景

競技会場には、中学生から高齢者や障がい者の支援を行う方、企業ボランティア等、幅広い世代や立場の方が大会の運営ボランティアとして参加されていた。活動内容としては、会場美化、清掃、駐車場案内、お弁当配布など多岐に渡っており、それぞれが積極的に活動に取り組まれていた。案内所や受付、おもてなしのふるまいコーナーなどでは、多くのボランティアが参加されていた。例えば、鹿児島市の案内所には、市職員3名程度に対し、手話ボランティア、要約筆記ボランティア各々1名に加え、3名の一般ボランティアが配置され、合計5名のボランティアが活動されていた。

学校観戦



競技会場内での学校観戦の様子

鹿児島市内の小・中学校の児童・生徒が各競技会場へ観戦に訪れており、国体選手の躍動感あふれるプレーを1時間程度、観戦されるとともに、観戦グッズ（観戦バルーン）などを活用して出場されている選手の皆さんを応援されていた。

学校観戦をスムーズに行うために多くの事務局の職員が対応にあたり、一般観覧者や他の学校の子も達が交わらないよう配慮されるなど工夫されていた。どのエリアの学校が観戦するかは、会場の立地や規模などにより市町の対応が異なっていた。

大津市では、教育委員会との連携を図りながら、できるだけ多くの子ども達の思い出に残るような観戦を実施していく。

おもてなし



地域のふるまいコーナーの様子



地域のふるまいコーナーの様子



地域のふるまいコーナーの様子

各競技会場では、様々なふるまい菓子の提供が行われるなど来場者へのおもてなしの気持ちを込めて歓迎されていた。薩摩川内市で開催された空手道の会場においては、ジェラートや焼きそばなどを地域のお店や地域団体が日替わりでふるまいコーナーを設置していた。

大津市においては、リハーサル大会からふるまいコーナーを設置する。

受付



【競技会場】競技団体、審判員



【競技会場】行政



【競技会場】選手・監督



【練習会場】選手・監督

選手・監督、競技役員（審判員を含む）の受付については、県競技団体及び競技補助員、行政側の受付については、競技会係員（市職員）及び競技会補助員（ボランティア）が対応されていた。

受付では、長机と椅子を設置しておられ、看板や貼紙で競技団体側と行政側の受付が一目でわかるように工夫されていた。

大津市においても、現在、リハーサル大会及び本大会の会場配置図を各競技団体と協議しながら検討を進めており、受付の設置場所についても検討している状況である。

記録本部



記録本部



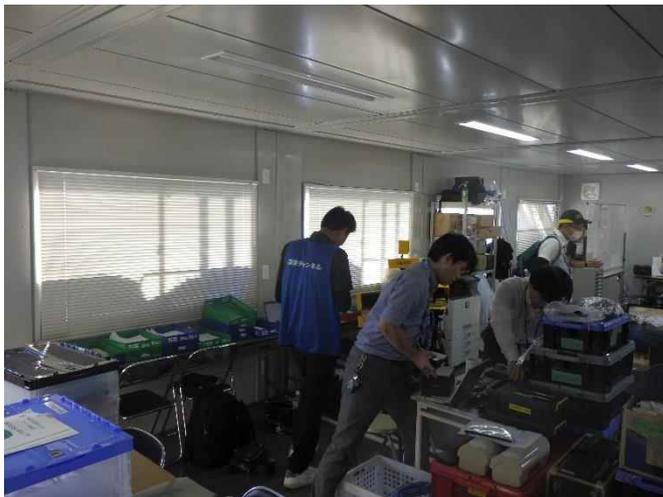
賞状



額縁（紙製）



プリンター



記録・集計本部

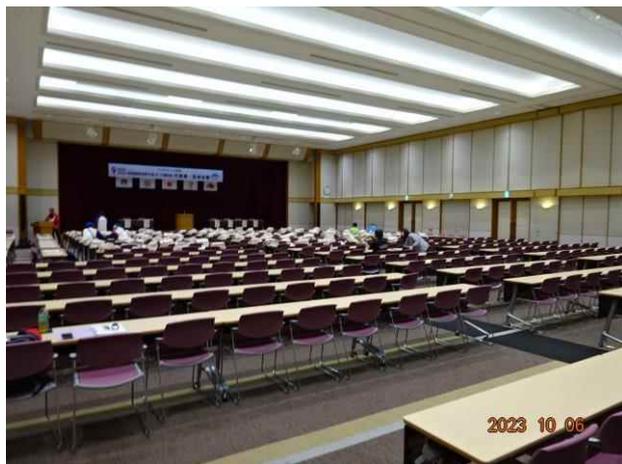


筆記具等

記録本部では、競技団体の方が競技記録の集計及び賞状の作成に従事されていた。ペン等の筆記用具や賞状印刷に使用するプリンターは、市実行委員会で用意され、賞状及び額縁（紙製）は県実行委員会で用意されていた。

今年度、大津市では、各競技会場に設置する記録本部の配置を検討している状況であり、今後は競技団体、滋賀県と連携し、記録業務に関する責任者の選出等、準備を進めていく。

諸会議



代表者会議



代表者会議 (WEB形式)



審判会議



監督会議

競技会場内（会議室等）で開催された競技もあれば、駅近くの多目的ホール等で開催された競技もあった。

代表者会議、審判会議、監督会議は競技団体が主体となって実施されており、市実行委員会からは、主に競技担当者が出席し、宿泊や輸送交通に関する注意事項等を説明されていた。各会議後の質疑応答では、競技ルールや宿舍、計画輸送に関する質問が多くあり、それぞれ競技団体、市実行委員会で担当される項目について回答されていた。

大津市では、競技会場の実施設計を進める中で、諸会議の開催場所についても検討を進めている。

式典



開会式（トロフィー返還）



表彰式



表彰式



総合表彰式

競技によって、実施内容や名称に差があり、開催主体についても競技団体か市実行委員会かで差があった。

また、複数市町で開催された競技については、幹事市と位置づけられている市町で総合表彰式を開催されており、既に試合を終え帰還したチームが優勝した場合は、選手の代わりに監督が賞状を受け取っていた。表彰式終了後は、選手の記念撮影が行われることが多かった。

大津市では、今後、競技ごとに式典をどのように運営していくのか、競技団体と役割分担など協議を進めて行く予定である。

医療救護



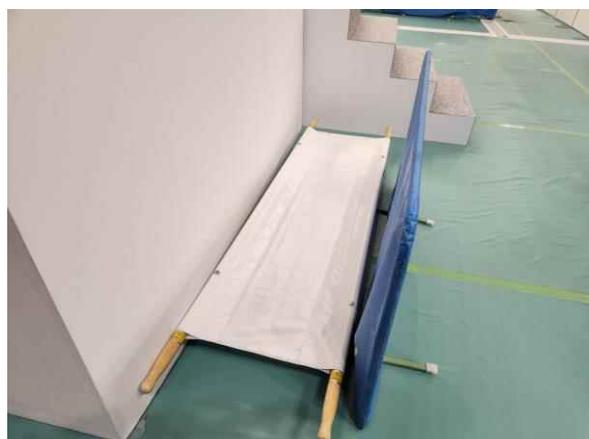
救護所



救護所



救護席



担架

競技会場ごとに、救護所や必要に応じて救護席を設置されていた。
残暑の影響を受ける時期の開催であるため、熱中症で倒れる選手もおられた。
大津市においても、今後、開催時期の影響を鑑みながら、救護物品の内容を検討するとともに、競技特性に合わせた医療従事者の必要性の検討を進めていく。

弁当



斡旋弁当



支給弁当



弁当引換所



弁当引換所

弁当調製施設から冷蔵車で配送し、そのままの状態待機して、引換所で引き渡す際まで温度管理をして衛生管理を徹底されていた。

弁当の食材に鹿児島県産の特産品を使用するなど、鹿児島らしさを感じるメニューを考案されている市もあった。

大津市においても、弁当部会を設置し、現在弁当調製施設の募集をしている。

今後、弁当部会の中で弁当調製施設の選定、メニューや使用する食材等の検討を進めていく。

環境衛生



ごみ箱



委託業者によるごみ回収の様子



喫煙所



喫煙所

廃棄物については、分別をして回収ができるように、ごみ箱が設置されていた。

ゴミステーションに集積されたごみを、競技終了後や早朝などの時間帯に、委託業者が回収に来られていた。

喫煙場所については、分煙が徹底されており、人通りの少ない場所に設置し、受動喫煙に配慮された場所に設置されていた。

大津市においても、ごみの分別の徹底に努め、リサイクルや減量に取り組んでいく。

計画輸送



駅シャトルバス乗降場



パークアンドバスライド駐車場



駅シャトルバス乗降場



競技会場内駐車場

J R鹿児島中央駅等にバス乗降場を設置し、市実行委員会で準備した無料のシャトルバスを運行させることで一般観覧者を各競技会場まで輸送していた。

選手・監督等については、宿舍や宿舍周辺の指定集合地から計画バスやタクシーによる輸送を行っていた。

また、競技会場周辺に駐車場が確保できない場合は、遠隔地のパークアンドバスライド駐車場からシャトルバスを運行させていた。

大津市においても、輸送計画の策定業務の中で、競技ごとの輸送手段の検討やパークアンドバスライド駐車場の選定を進めていく。

看板



シャトルバス乗り場案内看板



パークアンドバスライド駐車場誘導看板



交通規制看板



迷惑駐車防止看板

大会参加者を確実にかつ迅速に目的地まで誘導するために、シャトルバス乗降場や競技会場周辺道路に案内・誘導看板が設置されていた。

競技会場の周辺の商業施設等には国体観覧目的の駐車は控えるよう呼びかける看板を設置し、違法駐車対策を行っていた。

大津市においても、今後、案内・誘導看板の設置場所や内容について検討し、円滑な輸送・交通の実施に努めていく。

警備



シャトルバス乗降場交通誘導警備



入退場規制



入場管理



競技会場内交通誘導警備

各競技会場、出入口を規制して、受付を設置するなど、一般観覧者や選手・監督、視察員、役員など判別出来るように、ADカードを配布し、警備業務を委託して交通誘導や誘導警備などを実施されていた。また、高等学校野球（硬式）において、多数の来場者が予定されるため、入退場誘導や雑踏警備が実施されていた。

大津市においても、今後、安全な大会運営を行うために、警備員の配置や必要人数等を検討していく。

(3) 燃ゆる感動かごしま大会の視察報告

手づくりのぼり旗



手づくりのぼり旗



手づくりのぼり旗

会場には国体で使用されていた手づくりのぼり旗に加え、障スポの手づくりのぼり旗が追加で設置されていた。

大津市においても滋賀県と連携し、手づくりのぼり旗の設置について検討する。

おもてなし



社会福祉法人によるふるまい



観光協会によるふるまい

本大会時と引き続き、市の観光協会の方がお茶やスポーツドリンクを無料で配布されていた。社会福祉法人によるふるまいの提供もされており、地元名産のみそ汁やジュースの配布をされていた。

大津市においても滋賀県の動向を注視し、おもてなしの提供について検討する。

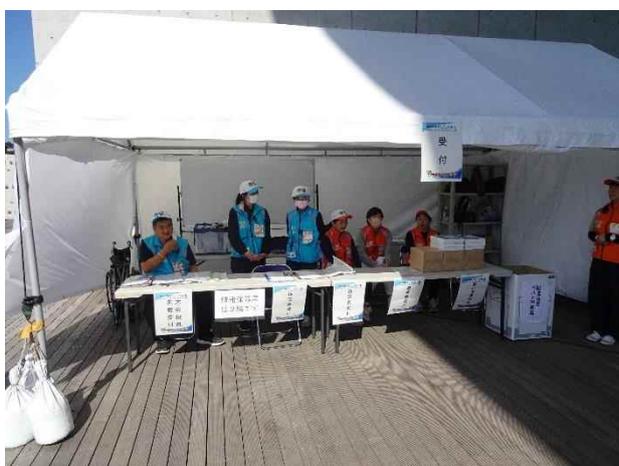
競技風景等



バスケットボール（知）競技風景



車いすバスケットボール（身）競技風景



【競技会場】選手団、報道員、視察員等受付



【競技会場】案内所

競技運営については、競技団体が担当されており、受付等の競技会運営については市実行委員会
が担当されていた。

選手団等の受付や案内所では、県と市の実行委員会と競技会補助員及び県が募集された競技会補
助員（ボランティア）が対応されており、県の職員が係長を務められていた。

大津市では、障スポはバスケットボール（知）、車いすバスケットボール（身）が滋賀ダイハツア
リーナで開催され、事前準備や開催当日の競技会運営については、滋賀県実行委員会が主体で行わ
れる。

- (4) 特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）・特別全国障害者スポーツ大会（燃ゆる感動かごしま大会）及び第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会（SAGA2024）事務局視察

大会開催に向けた準備状況等の聞き取りを行った。

調査先	調査日
佐賀県佐賀市	令和5年6月29日
鹿児島県鹿児島市	令和5年6月30日

- (5) 特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）概要説明会への出席

開催市町	実施日
鹿児島県薩摩川内市	令和5年12月19日から12月20日まで
鹿児島県鹿児島市	令和5年12月21日から12月22日まで
鹿児島県始良市	令和5年12月21日から12月22日まで
鹿児島県指宿市	令和5年12月21日から12月22日まで
鹿児島県いちき串木野市	令和5年12月25日から12月26日まで
鹿児島県垂水市	令和5年12月26日から12月27日まで
鹿児島県鹿屋市	令和6年1月11日から1月12日まで
鹿児島県霧島市	令和6年1月18日から1月19日まで

令和5年度収支決算（案）

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	説明
負担金	63,581,000	63,828,920	247,920	大津市負担金、共催市実行委員会負担金（守山市）
繰越金	8,751,866	8,751,866	0	前年度繰越金
雑収入	1,000	451	▲ 549	預金利息等
合計	72,333,866	72,581,237	247,371	

【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差額(A-B)	説明
総務費	5,064,000	2,087,567	2,976,433	
会議費	992,000	920,422	71,578	総会、常任委員会、専門委員会開催経費 (会場使用料 等)
事務局費	4,072,000	1,167,145	2,904,855	備品購入費、消耗品費、通信運搬費 等
開催推進費	67,268,866	46,033,504	21,235,362	
調査費	18,613,000	13,516,146	5,096,854	かごしま国体、国スポリハーサル大会視察旅費（佐賀県）等
広報啓発費	6,944,000	5,927,352	1,016,648	国スポ周知等懸垂幕・横断幕 等
市民運動推進費	3,978,000	1,020,950	2,957,050	手づくりのぼり旗用画材一式、ボランティア関連費用 等
競技会準備費	37,733,866	25,569,056	12,164,810	実施設計業務、輸送計画策定業務等委託費、準備消耗品費 等
予備費	1,000	0	1,000	
合計	72,333,866	48,121,071	24,212,795	

収入総計 72,581,237 円

支出総計 48,121,071 円

差 引 24,460,166 円

(差引金額は次年度実行委員会会計へ繰越)

監 査 報 告

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会会則第17条の規定に基づき、令和5年度におけるわたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会の収支決算について会計書類に基づき監査したところ、その内容が適正であったことを認めます。

令和6年 〆 月 19 日

監事

大津商工会議所 専務理事

廣 瀬 年 昭 

監事

大津市会計管理者

堀 井 雪 江 

令和6年度事業計画(案)

1 会議等の開催

(1) 総会

第3回総会（令和6年4月23日（火））

(2) 常任委員会

第2回常任委員会（令和6年4月23日（火））

(3) 専門委員会

<総務・企画>

第3回総務・企画専門委員会（令和6年8月（予定））

<競技・式典>

第3回競技・式典専門委員会（書面開催）（令和6年4月19日）（高校野球入場料金）

第4回競技・式典専門委員会（令和7年2月（予定））

<宿泊・衛生>

第4回宿泊・衛生専門委員会（令和7年2月（予定））

（弁当部会）

第4回弁当部会（令和6年6月（予定））

第5回弁当部会（令和6年8月（予定））

第6回弁当部会（令和6年10月（予定））

<輸送交通・警備>

第3回輸送交通・警備専門委員会（令和7年2月（予定））

2 開催準備業務の推進

(1) 競技別リハーサル大会開催に向けた取り組み

- ① 競技別リハーサル大会の実施
- ② 競技別リハーサル大会競技会場施設等における歓迎装飾の実施
- ③ 競技別リハーサル大会競技会場施設におけるふるまいの実施
- ④ 競技別リハーサル大会での学校観戦の実施
- ⑤ 競技別リハーサル大会競技会場施設での売店の設置
- ⑥ 競技別リハーサル大会競技会場施設での無料ドリンクの配布
- ⑦ 競技別リハーサル大会会場設営・撤去等業務の実施
- ⑧ 競技別リハーサル大会での救護所を設置
- ⑨ 競技別リハーサル大会弁当調達実施
- ⑩ 競技別リハーサル大会輸送業務の実施
- ⑪ 競技別リハーサル大会消防業務の実施

⑫ 競技別リハーサル大会警備業務の実施

(2) 本大会開催に向けた取り組み

- ① 協賛の推進
- ② 広報啓発活動の推進（SNS、広報おおつ、イベント等への参加）
- ③ 本大会競技会場施設におけるふるまいの検討
（市内の地域団体、自治連合会に対して協力依頼を実施）
- ④ 広報・運営・美化ボランティアの募集及び活動
（市内の地域団体・企業への訪問、ボランティア説明会の実施）
- ⑤ 炬火イベント実施要項の策定
- ⑥ 本大会時配布用の観光ガイドブックの作成検討
- ⑦ 本大会ボランティア業務計画作成
- ⑧ 売店の募集
- ⑨ 競技記録集約会場及び記録業務責任者・担当者調査の実施
- ⑩ 競技別実施要項の作成
- ⑪ デモンストレーションスポーツ実施要項の作成
- ⑫ 本大会救護所設置計画の作成
- ⑬ 合同配宿に係る調整
- ⑭ 本大会廃棄物処理計画の作成
- ⑮ 本大会弁当調達計画の作成
- ⑯ 輸送計画の策定

3 先催地の準備状況等の調査及び研究

- (1) 令和6年9月～10月：SAGA2024（第78回国民スポーツ大会）の視察
- (2) 先催地の情報収集・資料収集及び比較検討

4 関係機関及び競技団体との連絡調整

- (1) 滋賀県実行委員会との連絡調整
- (2) 県内開催市町との連絡調整
- (3) 県・市競技団体等との連絡調整
- (4) 国等各行政機関との連絡調整

令和6年度暫定収支予算（会長専決処分）

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会会則第14条第1項に基づき、下記のとおり会長の専決処分を行いましたので、同条第2項の規定により承認を求めます。

令和6年度暫定収支予算

令和6年度に実施する事業や事務局の運営に係る経費のうち、年度当初から総会開催までの期間の必要額について、暫定収支予算として専決処分しました。

【収入の部】

(単位：円)

予算科目	暫定予算額	説明
負担金	171,408,851	大津市負担金
繰越金	24,460,166	前年度繰越金
合計	195,869,017	

【支出の部】

(単位：円)

予算科目	暫定予算額	説明
総務費	1,378,760	
会議費	1,150,960	総会、常任委員会、専門委員会開催経費 (会場使用料 等)
事務局費	227,800	消耗品費、振込手数料 等
開催推進費	1,817,343	
調査費	137,540	国スポリハーサル大会視察旅費(佐賀県)等
広報啓発費	1,549,697	ホームページ保守管理委託
市民運動推進費	130,106	ボランティア保険、郵送費
競技会運営費	192,672,914	
リハーサル大会運営費	192,672,914	会場設営・撤去等業務委託費、無線機賃借料 等
本大会準備費	0	
合計	195,869,017	

令和6年度収支予算（案）

【収入の部】

（単位：円）

科目	予算額	説明
負担金	1,341,994,000	大津市負担金、競技団体負担金、共催市実行委員会負担金（守山市）
繰越金	24,460,166	前年度繰越金
雑収入	1,438,000	預金利息、大会参加料、売店出店料 等
合計	1,367,892,166	

【支出の部】

（単位：円）

科目	予算額	説明
総務費	4,737,694	
会議費	1,694,694	総会、常任委員会、専門委員会開催経費 (会場使用料 等)
事務局費	3,043,000	備品購入費、消耗品費、通信運搬費 等
開催推進費	41,915,000	
調査費	11,169,000	佐賀県国スポ大会視察旅費 等
広報啓発費	19,091,000	啓発グッズ購入代、ホームページ保守管理委託費 等
市民運動推進費	11,655,000	ボランティア関連費用 等
競技会運営費	1,311,239,472	
リハーサル大会運営費	1,281,819,472	会場設営・撤去等業務委託費、リハーサル大会計画輸送業務委託費 等
本大会準備費	29,420,000	会場設計変更業務委託費、第2次輸送計画等策定業務委託費 等
予備費	10,000,000	
合計	1,367,892,166	

支出予算科目の予算額に過不足が生じた場合は、各科目間において経費の流用ができるものとする。

※令和6年度暫定収支予算を含む

大津市民憲章

わたくしたち大津市民は

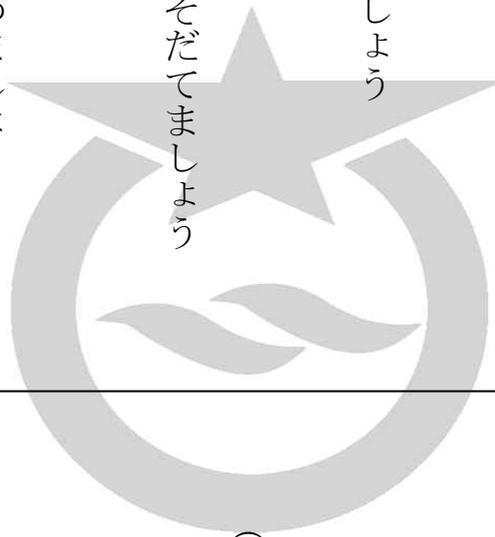
一、郷土を愛し琵琶湖の美しさをいかしましろう

一、豊かな文化財をまもりましろう

一、時代にふさわしい風習をそだてましろう

一、健康で明るい生活につとめましろう

一、あたたかい気持ちで旅の人をむかえましろう



大津市民の歌

塩見 淳 一作詞
平井 康三郎 作曲

(一) 朝日に映えて 光たつ

みどりの山よ 青雲よ

ああ新生の 意気もえて

自由の歌の わきあがる

われらの大津 うたおうよ

(二) 近江の歴史 かおり濃く

めぐる琵琶湖よ 八景よ

ああ観光の 日は晴れて

産業文化 花ひらく

希望の大津 興そうよ

(三) 平和の虹を 空によぶ

比叡の峰よ あこがれよ

ああ勤労の 汗と和に

われらの力 盛りあげて

理想の大津 築こうよ